



東京アビリンピック
ABILYMPICS TOKYO

第19回

東京障害者 技能競技大会



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、
式典・イベント等を中止し、競技のみ、無観客で実施します。

出場選手募集!

各種目の成績上位者(各種目2名)は、
令和3年12月に東京都で開催
予定の「Tokyo技能五輪・
アビリンピック2021」に
東京都代表選手と
して推薦予定!

**参加
無料**

令和3年
2月6日(土) 午前9時15分～午後3時30分

競技会場
東京障害者職業能力開発校
(小平市小川西町2-34-1)
職業能力開発総合大学校 (小平市小川西町2-32-1)
交通機関 西武国分寺線・西武拝島線 小川駅下車 徒歩5分



- 主催** 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 東京支部
- 共催** 東京都
- 後援** 東京労働局／一般社団法人東京経営者協会／公益社団法人東京都身体障害者団体連合会
社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会／東京都精神保健福祉家族会連合会
一般社団法人障害者雇用企業支援協会／小平市／社会福祉法人小平市社会福祉協議会
- 協賛** 社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター／公益社団法人東京ビルメンテナンス協会

第19回

東京障害者 技能競技大会

概要

東京アビリンピック
ABILYMPICS TOKYO

障害者が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として開催します。

参加資格

次の(1)から(3)のいずれにも該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第2号及び第3号並びに同施行規則第1条に規定する身体障害者
- ② 障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第4号及び第5号並びに同施行規則第1条の2及び第1条の3に規定する知的障害者
- ③ 障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第6号及び同施行規則第1条の4に規定する精神障害者

(2) 令和2年4月1日現在15歳以上の者

(3) 次のいずれかに該当する者

- ① 東京都内に居住する者
- ② 東京都内の事業所等に勤務する者
- ③ 東京都内の障害者職業能力開発施設や特別支援学校等に在籍する者

申込先及び方法

選手として競技への参加を希望する方は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部(機構東京支部)HPから「参加申込書・同意書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、機構東京支部あて郵送にてご提出ください(募集期間内必着)。

募集
期間

令和2年10月26日(月)から
令和2年11月18日(水)まで

*使用機器・競技概要は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部HPに掲載の予定です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を下記のとおり実施し、安心、安全な競技会場で、日頃培った技能を発揮できるような大会運営を行ってまいります。

- ・選手1名につき介助者又は引率者を1名に制限
- ・検温等健康チェック
- ・室内でのマスク着用
- ・無観客での競技実施
- ・人と人との距離の確保
- ・消毒液等の設置
- ・競技機器や設備の消毒等

競技種目及び定員

●身体・知的・精神障害者対象

ワード・プロセッサ	10名
DTP	10名
ホームページ	5名
表計算	10名
データベース	5名
建築CAD	5名
オフィスアシスタント	15名
ビルクリーニング	14名
喫茶サービス	15名
製品パッキング	5名
ネイル施術	5名
フラワーアレンジメント	5名

●視覚障害者対象

パソコン操作 10名

●知的障害者対象

パソコンデータ入力 10名

競技方法

- 競技は実技のみにより行います。
- 競技時間は原則1時間30分程度とします。
- 競技課題に類似した課題を競技の実施に差し支えない範囲で事前に公表します。
- 競技に必要な補装具及び補助具等を使用する場合、あらかじめ主催者にご相談ください。
- その他、詳細については主催者にお問い合わせください。

競技選手の決定

「参加申込書・同意書」により参加資格を審査の上、競技選手を決定し本人に通知します。

表彰

競技成績優秀者には、主催者より金賞、銀賞、銅賞を、東京都産業労働局長より局長賞を授与します。また、各競技種目の成績上位者は令和3年12月に東京都で開催予定の全国アビリンピックの東京都代表選手(各競技2名)として推薦する予定です。

お問い合わせ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 東京支部 高齢・障害者業務課
東京都墨田区江東橋 2-19-12 墨田公共職業安定所 5階
電話:03-5638-2794 FAX:03-5638-2282 Mail:tokyo-kosyo02@jeed.or.jp
HP: https://www.jeed.or.jp/location/shibu/tokyo/13_ks.html

第19回東京障害者技能競技大会参加申込書

(別紙)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

東京支部長 殿

(宛先)

〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-19-12墨田公共職業安定所5階
東京支部 高齢・障害者業務課

申込年月日 令和2年 月 日

①氏名	(ふりがな)	②性別	③生年月日	④年齢
		男・女	昭和 平成 年 月 日	歳
⑤現住所	〒		TEL: 緊急連絡先: (携帯電話等) FAX: Eメール:	
⑥勤務先 又は所属 機関名	勤務先又は所属機関名	代表者名	役職名	
		担当者名	役職名	
⑦上記⑥ の所在地	〒		TEL: 担当者緊急連絡先: (携帯電話等) FAX: Eメール	
⑧障害の 種別	身体障害 [視覚障害・聴覚障害・音声/言語 肢体不自由() 内部障害]	知的障害	精神障害	
⑨障害の程 度及び手帳 等の取得状 況(提出不 要)	身体障害 第 種 級 ・身体障害者手帳 ・医師の診断書	知的障害 第 種 度 ・療育手帳 ・判定機関の判定書	精神障害 級 ・精神障害者保健福祉手帳 ・医師の診断書	
⑩障害に関 する特記事 項				
⑪参加希 望競技種 目	ワード・プロセッサ・DTP・ホームページ・表計算・データベース・建築CAD・オフィスアシスタント・ビルクリーニング・喫茶サービス 製品パッキング・ネイル施術・フラワーアレンジメント・パソコン操作・パソコンデータ入力			
⑫参加希 望競技種 目 関係職種 での就業 状況	参加希望競技種目と現在の職業との関連性	有	無	
	参加希望競技種目関連職種への就業希望	有	無	
⑬過去の障 害者技能 競技大会 への参加 状況(裏面 (注1)(注2) 参照)	過去の障害者技能競技大会への参加の有無	有	無	
	過去に参加した障害者技能競技大会名・競技種目名・受賞歴			
	第 回全国障害者技能競技大会:	競技	金・銀・銅	賞受賞
	第 回東京障害者技能競技大会:	競技	金・銀・銅	賞受賞
⑭その他	介助者の有無: 有 無	介助者の氏名:	(参加者との関係)	
	手話通訳者の必要の有無: 有 無	要約筆記者の必要の有無: 有 無	マスクの着用: 可 否	(否の理由)
	参加希望者の日常使用している補装具、補助具の状況:			駐車場の利用: 有 無
	肖像利用の許諾	利用可	利用不可	
	大会情報の入手先: 当機構ホームページ, 関係機関等(東京都、労働局、障害者団体、業界団体等)のホームページ チラシ・ポスター, 関係機関等の広報誌・メールマガジン, 職場の紹介, 関係団体等の紹介 学校の紹介, 家族・知人等の紹介, その他(具体的に:)			

うら面につづく

(記入上の注意)

- ②、③、⑧、⑨、⑪、⑫、⑬及び⑭の各欄の該当箇所にそれぞれ○印を付けること。
- ④欄には、令和2年4月1日現在の年齢を記入すること。
- ⑧欄は、障害者の雇用の促進等に関する法律(以下「法」という。)第2条第2号及び第3号並びに同法施行規則第1条に規定する身体障害者である場合は「身体障害」に、法第2条第4号及び第5号並びに同法施行規則第1条の2及び第1条の3に規定する知的障害者である場合は「知的障害」に、法第2条第6号及び同法施行規則第1条の4に規定する精神障害者である場合は「精神障害」に、それぞれ○印を付けること。(障害が重複する場合は、当該障害すべてに○印を付けること。
また、「身体障害」に○印を付けた場合は、[]内の該当する障害すべてに○印を付けること。
- ⑨欄のうち「身体障害」欄は、身体障害者手帳の所持している者については、「身体障害者手帳」に○印を付け当該手帳記載の種別・等級を記入すること。また、手帳が無い場合で指定医又は産業医の診断書を所持している者については、「医師の診断書」に○印を付けること。
- ⑨欄のうち「知的障害」欄は、療養手帳を所持している者については、「療養手帳」に○印を付け当該手帳記載の度数を記入すること。また、知的障害者判定機関(児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医及び障害者職業センター)において知的障害があると判定されている者については、「判定機関の判定書」に○印を付けること。
- ⑨欄のうち「精神障害」欄は、精神障害者保健福祉手帳を所持している者については、「精神障害者保健福祉手帳」に○印を付け当該手帳記載の等級を記入すること。また、手帳が無い場合で指定医又は産業医等の診断書を所持している者については、「医師の診断書」に○印を付けること。
- ⑩欄は、主催者に対して配慮してほしい事項がある場合に記入すること。
- ⑫欄は、関連性「無」に○印を付けた場合、就業希望「有」又は「無」のいずれかに○印を付けること。
- ⑬欄は、「参加有」に○印を付けた場合、該当箇所について記入すること。
- ⑭欄は、該当箇所について記入すること。(肖像利用については注4参照)

第19回東京障害者技能競技大会参加に係る同意書

私は、第19回東京障害者技能競技大会(以下「東京大会」という。)に競技選手として参加するにあたり、下記事項すべてに同意し、署名・捺印いたします。

記

- 東京大会へ参加可能な体調であることを予め確認(必要に応じて医師への確認を含む。)のうえ、同大会へ参加すること。
- 自己の責任において自身の体調・安全管理(必要な服用薬等の持参を含む。)を行うこと。
- 競技及びそれに付随する大会行事参加中にケガを負った場合又は疾病等に罹った場合において、主催者が速やかに応急の処置を行うこと。
- 主催者及び共催者が申込書記載の項目のうち、「氏名」及び「勤務先又は所属機関名」を東京大会に関する各種印刷物等に掲載すること及び申込書記載のその他の項目を個人名を明記せずに東京大会に係る各種業務統計資料に活用すること。
- 主催者及び主催者が認めた者が東京大会期間中に私の映像及び写真等を撮影すること。また、当該写真等を東京大会に関する各種印刷物等(ホームページ等への掲載を含む。)に使用すること。
- 競技において制作された作品等の所有権は、すべて主催者に帰属すること。

令和 年 月 日

本人署名: _____ 印 親権者又は代理人署名: _____ 印

<本人が未成年者の場合又は署名することが困難な場合に署名>

注1 参加を希望する競技種目において、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施した過去の全国障害者技能競技大会(以下「全国大会」という。)で金賞を受賞した方は、東京大会で金賞を受賞した場合であっても、全国大会の参加資格要件が「参加を希望する技能競技種目において、過去5年の全国大会で金賞を受賞した者でない者」と規定されているときは、全国大会に参加することができませんので、ご留意下さい。

注2 参加を希望する競技種目において、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施した過去の全国障害者技能競技大会(以下「全国大会」という。)で3大会連続で参加した方は、東京大会で金賞を受賞した場合であっても、全国大会の参加資格要件が「参加を希望する技能競技種目において、過去3大会連続して参加した者でない者」と規定されているときは、全国大会に参加することができませんので、ご留意下さい。

注3 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、独立行政法人個人情報保護法を踏まえ、機構の規程・要領等に従って情報セキュリティ対策を推進し、個人情報を適正に取り扱うことにより個人の権利利益を保護します。記載された情報は、東京障害者技能競技大会の実施に係る事務及び適切に大会を実施することを目的としてのみ利用します。

注4 本大会については新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、無観客での実施となります。このため、競技中の映像をテレビ会議システムを活用し、会場内待合室に動画中継し、引率・介助者にご視聴いただきます。インターネット上での公開はありませんが映像に映り込みを希望しない場合は、利用不可を選択して下さい。